

科目名		土木材料			
担当教員		遠藤 聡	実務授業の有無	○	
対象学科	環境測量科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	建設業における主要材料について学びます。主にコンクリートですが、将来の国家資格取得の基本的科目となります。				
学習目標 (到達目標)	国家試験合格へ頑張りましょう。来年、11月中旬の土木施工管理技士全員合格を目標にします。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	土木施工管理テキスト・配布資料				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	コンクリート材料			コンクリートの基礎について解説します。習得状況は、口頭質問により確認しながら行います。	
2	コンクリートの配合設計			配合の表し方、配合設計の要点と順序、水セメント比、骨材の最大寸法の決定等について理解する。習得状況は、口頭質問により確認しながら行います。	
3	フレッシュコンクリートの性質			良いコンクリートの施工法（空気量、スランプ試験）を詳細に説明する。また内容を理解する。習得状況は、口頭質問により確認しながら行います。	
4	レディーミクストコンクリート			生コンの品質と受け入り検査、配合と判定について理解します。習得状況は、口頭質問により確認し進みます。	
5	木材料			木材の要所の呼び名、長所、短所について理解します。習得状況は、口頭質問により確認しながら行います。	
6	瀝青材料			アスファルトコンクリートについてその種類性質を覚える。基本的には、参考資料を基に書いて覚える。また、口頭質問により習得状況を確認する。	
7	金属材料			鉄筋コンクリート用棒鋼、鋼板、形鋼について専門用語と意味を覚えます。習得状況は、口頭質問により確認しながら行います。	
8	配管材料			鋼、铸铁、鉛、硬質塩ビ、ヒューム管などについて排水、配管材について学び覚えます。習得状況は、口頭質問により確認しながら行います。	
9	その他			石材・樹脂について専門用語と意味を覚えます。習得状況は、口頭質問により確認しながら行います。	
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
平常点	課題	中間試験	期末試験	土木の使用材料の名称、特性をしっかりと習得すること。	
α %	α %	50 %	50 %		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		建設会社にて施工管理実務経験 15年			